様式第七（Ａ４）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更許可申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 宅地造成及び特定盛土等規制法 第16条第１項の規定により、変更の許可を申請します。　令和　　年　　月　　日　大阪市長　様申請者（工事主）　氏名　　　　　　　　　　　 | ※手数料欄　　年　　月　　日手数料円収入済係員 |
| １　工事主住所氏名（法人役員住所氏名） | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ２　設計者住所氏名 |  |
| ３　工事施行者住所氏名 |  |
| ４　土地の所在地及び地番　　（代表地点の緯度経度） | （緯度：　　　　度　　　　分　　　　秒　経度：　　　　度　　　　分　　　　秒） |
| ５　土地の面積 | 平方メートル |
| ６　工事着手前の土地利用状況 |  |
| ７　工事完了後の土地利用 |  |
| ８　盛土のタイプ | 平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土 |
| ９　土地の地形 | 渓流等への該当　有・無 |
| 10工事の概要 | イ　盛土又は切土の高さ | メートル |
| ロ　盛土又は切土をする　土地の面積 | 平方メートル |
| ハ　盛土又は切土の土量 | 盛土 | 立方メートル |
| 切土 | 立方メートル |
| ニ　擁壁 | 番号 | 構造 | 高さメートル | 延長メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ホ　崖面崩壊防止施設 | 番号 | 種類 | 高さメートル | 延長メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ヘ　排水施設 | 番号 | 種類 | 内法寸法センチメートル | 延長メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ト　崖面の保護の方法 |  |
| チ　崖面以外の地表面　の保護の方法 |  |
| リ　工事中の危害防止　のための措置 |  |
| ヌ　その他の措置 |  |
| ル　工事着手予定年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| ヲ　工事完了予定年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| ワ　工程の概要 |  |
| 11　その他必要な事項 |  |
| 12　変更の理由 |  |
| 13　許可番号 | 令和　　年　　月　　日 大阪市指令計（開）第　　 号 |
|  |
| 〈注意〉１　※印のある欄は、記入しないでください。２　申請者、１欄の工事主、２欄の設計者又は３欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は当該法人の名称及び代表者の氏名、住所は主たる事務所の所在地を記入してください。３　１欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。４　２欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合は、「２」に○印を付し、かつ、資格を有することを証明するに足る資料をこの申出書に添付してください。５　３欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。６　４欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。７　８欄は、該当する盛土のタイプに○印を付してください。（複数選択可）８　９欄は、渓流等（宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第７条第２項第２号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付してください。９　１欄から10欄は、変更前及び変更後の内容を対照させて記入してください。10　11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。11　代理人が申請手続をする場合は、委任状が必要です。 |  |  |
| ※　受　付　欄 |
|  |